



## 歴史のなかで育まれた「スペイン」―異種混淆的な文化形成

神奈川大学外国語学部スペイン語学科教授 黒田祐我氏



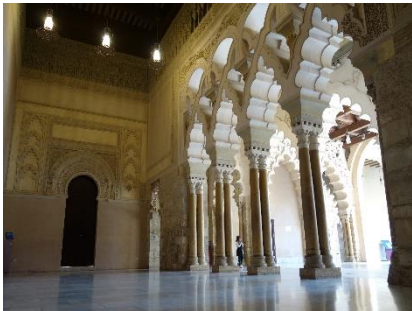
『ラス・ウエルガス修道院の礼拝堂(12世紀)』

### 概要:

19世紀、「ピレネーを越えるとアフリカ」と揶揄されながらも、多くの知識人を魅了したスペイン。「スペインは違う!」というスローガンを掲げて観光誘致を行ったフランコ体制期のスペイン」。確かに、他の西洋諸国とは明らかに違う雰囲気、スペインを旅する者の皆が体感するので

はないかと思います。本講演では、このスペインに入った時に感じる「違和感」を皮切りに、中世(5世紀~15世紀ごろ)から近世(15世紀~18世紀ごろ)にかけてイベリア半島がたどってきた歴史的なプロセスが、如何にこの「違和感」を生み出したのか。

具体事例を紹介しながら、皆さんと一緒に考えてみたいと思っています(黒田祐我)。



『アルハフェリア宮殿(サラゴサ、11~12世紀)』

### <黒田祐我先生プロフィール>

神奈川大学外国語学部スペイン語学科教授。早稲田大学第一文学部史学科西洋史学専修卒業。早稲田大学大学院文学研究科修了[博士(文学)]。専攻は中世スペイン・地中海交流史。早稲田大学文学学術院助手、信州大学学術研究院人文科学系准教授、神奈川大学外国語学部准教授などを経て、2021年4月から現職。主な著書に『図説スペインの

歴史』(河出書房新社、2022年)、『レコンキスター「スペイン」を生んだ中世800年の戦争と平和』(中央公論新社、2024年)など。



「カスティーリャ王族がこよなく愛した  
アラビア語刺繍の入った布地(13世紀)」

## 横浜スペイン協会 スペイン・サロン

日時: 2025年10月25日(土)14:00~16:00

場所: かながわ県民センター711号室

参加費: 2000円

お申込み: [spain\\_salon@yokohama-spain.jp](mailto:spain_salon@yokohama-spain.jp)